

保護者の皆様・地域の皆様へ

梅雨に入り、はっきりしない天気が続きます。雨が止み校庭が使えることが分かると、子供は待ってましたとばかりに校庭を駆け回っています。やっぱり子供の元気な声が響く校庭はいいなと思う日々です。

今日は、3年ぶりで他校とのスポーツ交流を行いました。針ヶ谷小学校、上木崎小学校との3校親善ミニバスケットボール大会です。6年生の児童全員が出場し、4チームに分かれて学校を代表して競い合いました。結果は1勝2敗1引き分け、自分のクラスだけでなく他のクラスの試合も一生懸命応援する姿が印象的でした。他校との親善を深めるための交流試合ですが、クラスの枠を越えて学年が一つになる機会にもなりました。



給食でも6年生を応援しました。今日の献立は「カツサンド」です。給食の献立を紹介する「北小もぐもぐタイムズ」には、次のように書かれています。

「今日は6年生を応援する献立。試合に「勝つ」ための「カツ」サンドです。北小のために、いつも頑張っている6年生を応援する気持ちをもって、カツサンドを食べましょう」

学校行事は、このように生活を豊かにするための様々な工夫やアイデアを学ぶ場でもあります。

大会終了後、それぞれの学校に帰る6年生を、本校の6年生が校門で見送ったことも「親善」を形にするための工夫の一つです。感染症対策によって失われていたこのような機会を少しずつ取り戻していきたいと思えます。

6月10日 校長 三村 悟